

第4 総合評価

1 総合評価の手順

総合評価では、提案内容に対する技術評価点（標準点（100点）＋加算点（50点満点））を入札価格で除して総合評価点を算出する。入札価格は予定価格の範囲内であることとし、予定価格を超える入札は無効とする。

総合評価点に基づいて入札参加者の順位付けを行い、最終的に市において落札者決定する。総合評価点が最も高い者が2者以上ある時は、入札価格の低い者を最高順位とし、更に入札価格も同価格である場合は、くじ引きにより順位を決定する。

なお、総合評価点が最も高い者が低入札価格調査の対象となった場合は、調査により、落札者として適格であると認められたのちに、落札者として決定する。

2 総合評価点の算出方法

総合評価点の算出は、以下の計算式により行う。

（小数点第4位以下切り捨て）

$$\text{総合評価点} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} \times 10^8 = \frac{\text{標準点（100点）} + \text{加算点}}{\text{入札価格}} \times 10^8$$